

# いやしの南予・体験泊

## 1 「いやしの南予・体験泊」の目的

「いやしの南予・体験泊」は、えひめいやしの南予博 2016 の成果を継承するとともに、「いやしの南予」ブランド向上を推進するため、持続的に南予に「来て」「泊まって」「体験して」もらうシステムづくりを構築することを目的とする。

## 2 「いやしの南予・体験泊」の考え方

「いやしの南予」とは、南予を訪れた人々が心も体もリフレッシュして愛顔になれる「いやしのふるさと」を創造すること



「いやしの南予・体験泊」とは、来訪者が、「さと(地域)に憩い、ひと(住民)に和む。」宿泊及び体験ができる旅行商品

### 「宿泊」＋「南予いやし体験プログラム」

#### (1) 「宿泊」施設の要件

宿泊施設の形態に関わらず、来訪者が南予地域の事業者、団体、個人とのふれあいを通じて、「いやし」を感じ、「愛顔」になれる「宿泊」が提供できる施設を対象とする。

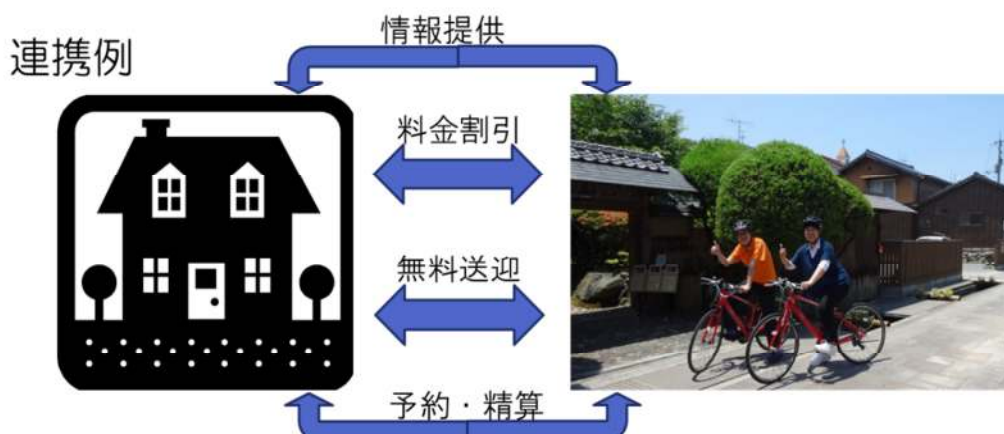
- ①旅館業法の許可施設（ホテル、旅館、民宿、簡易宿所、下宿）
- ②住宅宿泊事業法の届出施設（民泊）
  - ・南予地域に所在する「家主同居型の民泊」等を対象

#### (2) 南予いやし体験プログラムの要件

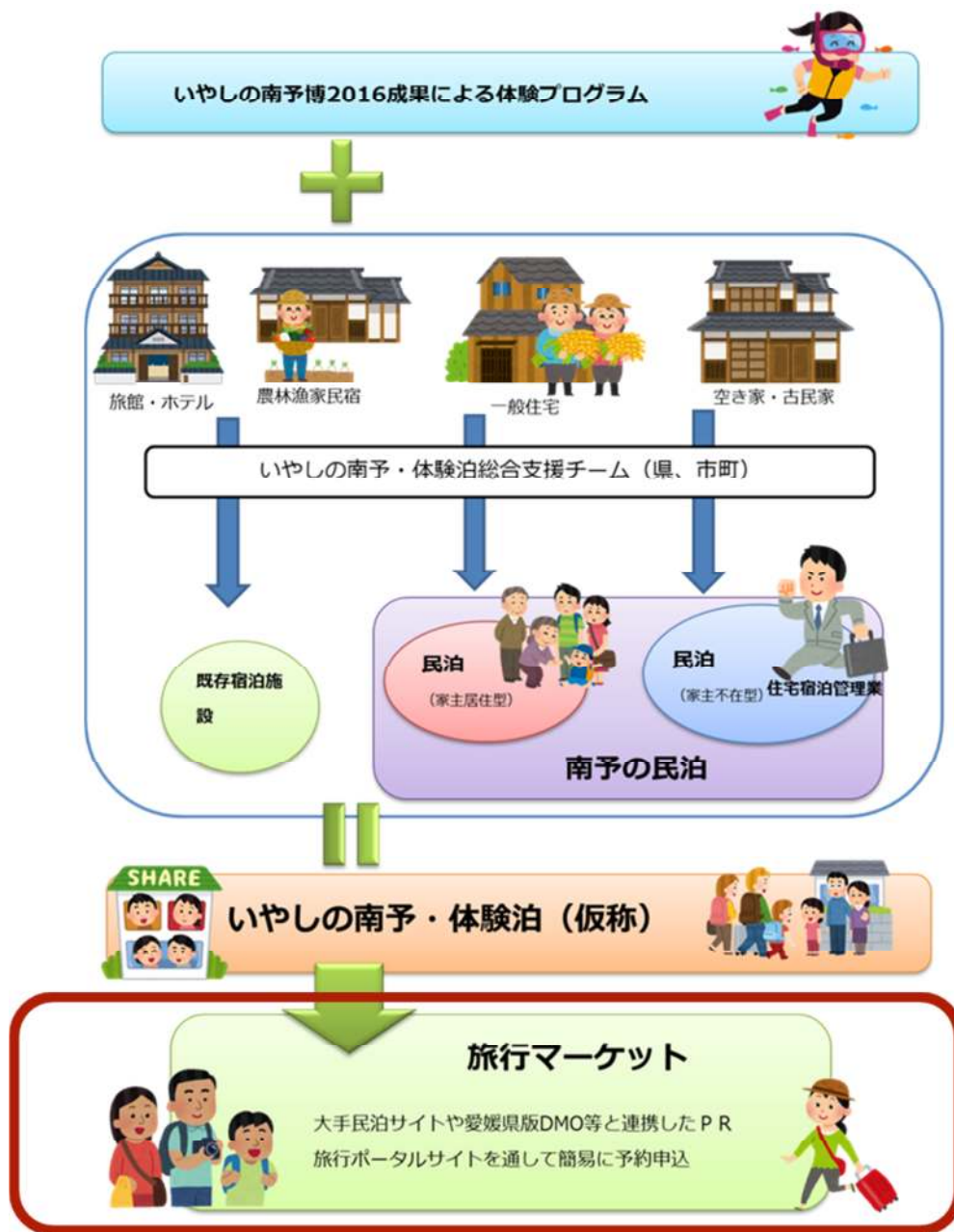
- ・「えひめいやしの南予博 2016」の自主企画プログラムとして認定された117プログラムが対象
- ・南予地域の魅力ある資源を活用した観光・体験プログラムとして、えひめいやしの南予博 2016 自主企画プログラムに類するものも対象

## 3 「宿泊」と「体験プログラム」の連携

「いやしの南予・体験泊」の事業者同士が連携し、来訪者に対するサービスを向上



## 4 利用促進システムの構築



DMO と連携して  
効果的なPR

旅行ポータルサイトで  
簡易に予約申込